

普天間

坂手洋二 二作 藤井ごう 二演出

沖繩戦。
アメリカ占領下の
米軍による事件、事故。
返還後の日本政府のアメとムチ。
そのたびに沖繩の人々は集まり、
抗議してきたが、
基地はそこにあり続けた。
今日も早朝からヘリと戦闘機の
轟音に包まれて
戦争と基地への記憶が交錯する。
2012年、
沖縄施政権返還40年の節目の年に、
沖縄の心を届ける作品が
いよいよ全国公演に！

—メディア評—

「過去と現在を紡ぎ出す坂手作品」(毎日新聞)

「普天間の本質 演劇で訴え」(沖縄タイムス)

「基地負担実態描く」(琉球新報)

—初演のアンケートより—

- 基地の近くにいるということがどういうことなのか、まったく知りませんでした。(16才・女性)
- なかなか分からなかった沖縄の心が一皮むけるように分かった気がしました。(63才・男性)
- 本土に住む私たちは、もっと真剣にこの問題に向き合い、我がこととして行動しなければならない。(75才・女性)
- 自分の無関心さをぐんぐんとききつけられた。(49才・女性)
- 地元民より地元愛が感じられる内容。(29才・男性)



撮影：谷古宇正彦



撮影：谷古宇正彦

出演



上甲まち子



青木力弥



葛西和雄



藤木久美子



高安美子



吉村 直



佐藤尚子



北 直樹



崎山直子



清原達之



真喜志康杜



大月ひろ美



蔭田祐子



矢野貴大



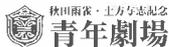
坂手洋二

劇作家・演出家。燦光群主宰。1983年、燦光群を旗揚げ。ジャーナリスティックな視点と卓越したアイデアに溢れた作品が、国内外で高く評価されている。『屋根裏』『だるまさんがころんだ』等により、岸田國士戯曲賞、鶴屋南北戯曲賞、読売文学賞、紀伊國屋演劇賞、朝日舞台芸術賞、読売演劇大賞最優秀演出家賞を受賞。戯曲は海外で10以上の言語に翻訳され、出版・上演などされている。戦後の沖縄を描いた『海の湧点』『沖縄ミルクプラントの最後』『ピカドン・キジムナー』の沖縄三部作は『坂手洋二戯曲集II』(ハヤカワ演劇文庫)として出版されている。日本劇作家協会会長。日本演出者協会理事。社団法人国際演劇協会(ITI/ユネスコ日本センター)理事。
※撮影・写真撮影＝銀田伸幸



藤井ごう

R-vive 主宰。劇作家・演出家。R-viveのほか、小劇場から新劇、ミュージカル、地方演劇公演と演出活動は多岐に亘り、いま活躍が期待される若手演出家の一人。「人の心」に焦点をあてる繊細で緻密な手触りを持ちながらも、独特のテンポと奔放さを兼ね備えた演出には定評がある。主な作品に、劇団コロ「ハナチがちがう!」、世田谷パブリックシアター「CALL ME HERO! もう声なんかいらないうと思った」等多数。青年劇場では『修学旅行』[島]を演出し高い評価を受けている。



〒160-0022 東京都新宿区新宿2-9-20 関川ビル4F
☎03(3352)6922 FAX03(3352)9418

2012年12月21日(金) 開演午後6時30分 [開場 午後6時]

那覇市民会館 大ホール

一般3,000円・学生2,000円 [当日各500円増]

- ◎チケット取扱い：コープあづれ / 三越プレイガイド / リウボウサービスカウンター
- ◎全席自由 ◎未就学児は入場できません
- ◎十分な駐車スペースがありません。公共交通機関をご利用ください。

主催：「普天間」上演那覇実行委員会

後援：(順不同) 那覇市・那覇市教育委員会・沖縄県司法書士会・沖縄弁護士会・財団法人沖縄県私立保育園連盟・社会福祉法人那覇市社会福祉協議会
社団法人沖縄県PTA連合会・社団法人沖縄県婦人連合会・沖縄県教職員組合・沖縄県教職員組合那覇支部・沖縄県高等学校障害児学校教職員組合
沖縄県労働組合総連合・自治労沖縄県本部・生協労連コープおきなわ労働組合・沖縄県憲法普及協議会・沖縄人権協会・沖縄なは子ども劇場
沖縄平和ネットワーク・沖縄県歴史教育者協議会・新日本婦人の会沖縄県本部・沖縄タイムス社・琉球新報社・共同通信社那覇支局・タイムス住宅新聞社
NHK沖縄放送局・エフエム沖縄放送・沖縄テレビ・ラジオ沖縄・琉球放送・琉球朝日放送・沖縄ケーブルテレビ (2012年11月16日現在)

お問い合わせ

「普天間」上演那覇実行委員会

098-853-3281 (9~17時)
070-5597-6528 (17時以降・休日)

「普天間」上演実行委員会facebookページ
<http://www.facebook.com/futenma201212>

「普天間」沖縄公演2012

- ◆12/16(金) 16:00 読谷村文化センター 鳳ホール ☎090-6858-4575
- ◆12/17(土) 18:30 名護市民会館 ☎090-5921-5685
- ◆12/19(日) 18:30 うるま市民芸術劇場 響ホール ☎098-974-0509
- ◆12/20(月) 18:30 宜野湾市民会館 ☎098-893-4411 (内310)

チュニクルサッテン、ニンダリーシガ、
他人に痛めつけられても 眠ることはできるが、

チュクルチュ、ニンダラン。
他人を痛めつけては 眠ることができない。



秋田雨雀
土方与志 記念

青年劇場公演

普天間

坂手洋二 作

藤井ごろう 演出

美術=石井強司

照明=和田東史子

音響効果=近藤達史

衣裳=宮岡増枝

沖縄ことば指導=今 科子

文芸助手=福山啓子

舞台監督=青木幹友

製作=福島明夫

沖縄「復帰」40年
いよいよ全国公演に!

撮影：大城弘明

後援 沖縄タイムス社／琉球新報社

東京沖縄県人会／愛知沖縄県人会連合会／滋賀・沖縄県人会／京都沖縄県人会／大阪沖縄県人会連合会／沖縄県人会兵庫県本部／関西沖縄文庫